

令和8年第3回臨時会にて

議長と副議長を選出
議会選出監査委員の選任に同意



議長
さわ だ
澤田 勝



監査委員
すずき ひこ
鈴木 幸彦



副議長
よし かね ひで
芳金 秀展

議長就任のあいさつ

市民の皆様には、日頃より半田市議会に深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

このたび、令和8年第3回臨時会におきまして、歴史ある半田市議会の第83代議長に就任いたしました。身の引き締まる思いであり、副議長、監査委員とともに力を合わせ、その職責を全うしてまいります。

私自身、議長職を務めるのは平成28年以来であり、10年ぶりにその重責を担うこととなりました。この間、社会情勢はめまぐるしく変化しており、近年は時代に即した柔軟な議会運営が求められています。

今後は、中立・公正な立場を堅持し、円滑な議会運営に努めることはもとより、時代の変化を捉えた議会改革や、積極的な情報発信に努めてまいります。

市民の皆様信頼される「開かれた議会」、「丁寧な説明責任を果たす議会」を目指し、伝統を大切にしながら、さらなる改革を推進していく所存です。

引き続き、市議会に対し一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

はんだ市議会だより

NO.242
令和8年
7月1日発行



はんだ市議会だより



お知らせ!!

- ★議案の審議結果
 - ★委員等の紹介
- 常任委員会・組合議会等



常任委員会の活動報告

総務委員会
建設産業委員会

特別委員会の活動報告

被災者支援体制の強化特別委員会
ボールパーク構想調査特別委員会
会派などの紹介

審 議 結 果 令和8年第3回臨時会(5月18日・19日)

議案の審議結果

委員等の紹介

常任委員会の活動報告

特別委員会の活動報告

会派などの紹介

■全会一致で可決した案件

議案番号等	議案名	【 】内は議案の補足説明です。
40	令和8年度半田市一般会計補正予算第1号	【旧半田病院跡地における土壌汚染についての詳細調査及び障がい者自立支援給付審査支払等システムの改修を行うもの】
41	半田市行政手続条例の一部改正について	【デジタル社会の形成を図るための規制改革を推進するためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴い、条例の一部を改正するもの】
42	半田市市税条例の一部改正について	【地方税法等の一部を改正する法律の成立に伴い、条例の一部を改正するもの】
43	半田市監査委員の選任について	
承認2	専決処分の承認について(半田市市税条例及び半田市都市計画税条例の一部改正)	【地方税法等の一部を改正する法律の成立に伴い、市税条例(4月1日施行分)及び都市計画税条例のわがまち特例の見直しに係る条例の一部を改正するもの】

■その他の案件

議案番号等	議案名
報告7	専決処分の報告について(半田乙川中部土地区画整理事業における損害賠償の額の決定)
報告8	専決処分の報告について(公用車両が関係する事故の和解及び損害賠償の額の決定)
報告9	半田市土地開発公社の経営状況について

■賛否の分かれた案件等

議 案 番 号等	議 案 名 【 】内は議案の補足説明です。	創造みらい半田										公明党			つなぐ 未来	チャレンジ はんだ	無所属		議決 結果				
		石川 英之	山本 裕介	芳金 秀展	鈴木 英華	田中 嵩久	澤田 幸彦	鈴木 瑞輝	竹内 功治	沢田 清	岩田 玲子	渡邊 昭司	山田 清一	坂井 美穂	麻生 七海	中村 和也	小出 義一	伊藤 正興		國弘 秀之	有留 麻由	新美 保博	加藤 美幸
承認3	専決処分の承認について(半田市国民健康保険 税条例等の一部改正) 【地方税法施行令等の一部を改正する政令の施行 に伴い、条例の一部を改正するもの】	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決

※1:議長は採決に加わらない。 2:○は賛成の議員、●は反対の議員

■役員の選出

議案名	選挙結果	※指名推薦
議長の選挙について	澤田 勝	
副議長の選挙について	芳金 秀展	
中部知多衛生組合議会議員の選挙について	小出 義一、國弘 秀之、芳金 秀展 鈴木 英華、澤田 勝	
知多中部広域事務組合議会議員の選挙について	中村 和也、芳金 秀展、澤田 勝 石川 英之、沢田 清、渡邊 昭司	
半田常滑看護専門学校管理組合議会議員の選挙について	芳金 秀展、澤田 勝、麻生 七海 竹内 功治	
知多南部広域環境組合議会議員の選挙について	山本 裕介、田中 嵩久、澤田 勝	

令和8年度に国保税の課税限度額が引き上げられ、新設の子ども子育て支援納付金3万円を合わせると113万円となりました。まさに青天井です。高所得世帯も物価高で、暮らしや子育てなどで生活に余裕があるわけではありません。国保加入者のみで負担するのではなく、一般会計からの繰り入れや1兆円規模の公費投入を国が行うべきです。

有留麻由議員

承認第3号に反対

反対討論

常任委員会の構成 令和8年第3回臨時会(5月19日)において選任

※常任委員会は、議題などについて詳しい審査や調査をする常設の委員会であり、半田市議会には5つの委員会があります。
なお、**予算委員会**と**決算委員会**は、総務・文教厚生・建設産業の3つの分科会を設置して審査を行います。

委員							委員長	副委員長
								
加藤 美幸	新美 保博	坂井 美穂	澤田 勝	鈴木 英華	有留 麻由	沢田 清	田中 嵩久	

企画部・総務部・会計課・市議会事務局・選挙管理委員会・監査委員事務局・公平委員会が所管する事項・その他常任委員会の所管に属さない事項について審査を行います。

◆総務委員会(8名)
(総務分科会)

委員					委員長	副委員長
						
鈴木 幸彦	石川 英之	山田 清一	伊藤 正興	中村 和也	榊原 瑞輝	竹内 功治

教育委員会・福祉部・こども未来部が所管する事項について審査を行います。

◆文教厚生委員会(7名)
(文教厚生分科会)

委員					委員長	副委員長
						
渡邊 昭司	麻生 七海	芳金 秀展	國弘 秀之	小出 義一	岩田 玲子	山本 裕介

建設部・環境水道部・市民経済部・農業委員会が所管する事項について審査を行います。

◆建設産業委員会(7名)
(建設産業分科会)

委員		委員長	副委員長
			
委員長・副委員長を除く、議員20名		石川 英之	山田 清一

◆決算委員会(22名)

決算に関する事項について審査を行います。

委員		委員長	副委員長
			
委員長・副委員長を除く、議員20名		石川 英之	山田 清一

◆予算委員会(22名)

予算に関する事項について審査を行います。

※氏名は5月18日現在の議席番号順に掲載

各種委員会の構成

議会運営委員会（8名）

本会議を円滑に運営するため、協議・調整します。

委員長 沢田 清
副委員長 田中 嵩久
委員 中村 和也／伊藤 正興
山本 裕介／坂井 美穂
石川 英之／渡邊 昭司

政治倫理審査会（8名）

議員が市の代表として品位と名誉を損なうような行動をした疑いがある場合等に、政治倫理に関する事項を審査します。

委員長 渡邊 昭司
副委員長 坂井 美穂
委員 小出 義一／國弘 秀之
山本 裕介／田中 嵩久
榊原 瑞輝／岩田 玲子

政務活動費管理委員会（5名）

政治活動費が適正に使われているのかを調査します。

委員長 石川 英之
副委員長 麻生 七海
委員 小出 義一／伊藤 正興
鈴木 英華

議会広報誌編集委員会（6名）

議会広報誌の編集発行に関する必要な事項について協議又は調整を行います。

委員長 山田 清一
副委員長 鈴木 英華
委員 小出 義一／加藤 美幸
竹内 功治／沢田 清

議会PR委員会（7名）

市民との双方方向の連携充実に必要な事項について協議又は調整を行います。

委員長 岩田 玲子
副委員長 山本 裕介
委員 中村 和也／伊藤 正興
麻生 七海／新美 保博
渡邊 昭司

議会ICT推進委員会（6名）

議会のICT推進に関する必要な事項について協議又は調整を行います。

委員長 榊原 瑞輝
副委員長 石川 英之
委員 有留 麻田／國弘 秀之
田中 嵩久／坂井 美穂

半田市選出各組合議会

中部知多衛生組合議会

構成市町Ⅱ半田市・常滑市・武豊町

小出 義一／國弘 秀之
芳金 秀展／鈴木 英華
澤田 勝

知多中部広域事務組合議会

構成市町Ⅱ半田市・東浦町

阿久比町・武豊町

中村 和也／芳金 秀展
澤田 勝／石川 英之
沢田 清／渡邊 昭司

半田常滑看護専門学校管理組合議会

構成市Ⅱ半田市・常滑市

芳金 秀展／澤田 勝
麻生 七海／竹内 功治

知多南部広域環境組合議会

構成市町Ⅱ半田市・常滑市

南知多町・美浜町・武豊町

山本 裕介／田中 嵩久
澤田 勝

議会選出各種委員等

衣浦港整備促進期成同盟会

委員 山本 裕介／澤田 勝

半田市都市計画審議会

委員 中村 和也／國弘 秀之
鈴木 英華／山田 清一
岩田 玲子

阿久比川水系改修期成同盟会

委員 山本 裕介／澤田 勝

知多地区道路整備促進期成同盟会

委員 澤田 勝

衣浦大橋整備促進期成同盟会

委員 澤田 勝

半田連立立体交差事業促進期成同盟会

顧問 澤田 勝

矢作川流域下水道推進協議会

委員 澤田 勝

半田市地域公共交通会議

委員 榊原 瑞輝

※氏名は5月18日現在の議席番号順に掲載

総務委員会 活動報告

(要旨)



調査テーマ
「選ばれたまちについて～自治体におけるマーケティング戦略～」

少子高齢化や人口減少が進み、自治体間の競争も厳しくなる中で、これからの自治体には、市民の声や地域の実情を的確に把握し、必要な施策を効果的に届ける力が求められています。半田市においても、転出超過や世帯構成の変化などの課題があり、限られた財源の中で施策の効果を高める視点が重要です。当委員会では、勉強会や先進自治体の視察を通じて、分析やヒアリングなどにより半田市の強みや課題を把握することの重要性を学びました。また、「誰に、何を、どのように届けるのか」を明確にし、対象を絞った施策展開や、マーケティング人材の育成が必要であることを確認しました。

当委員会では、これら調査研究の結果から「選ばれたまち半田市」の実現に向け、3点の提言を取り纏め、より具体的に実効性のある取組みを進めるよう提言しました。

市への提言

「どの課題に対し、誰を対象に、どの施策を、なぜ優先して実施するのか」という政策判断の根拠をより重視し、政策を立案し、実行するために、マーケティング戦略を作成すること。

「マーケティングの視点を観光・広報に限定せず、福祉・子育て・教育・防災・産業振興など全庁的に展開するため、専門部署の設置や専任職員の継続配置を行うとともに、外部専門人材の伴走支援も活用し、分析力・企画力・発信力を備えた人材の育成を計画的に進めること。」

「単にペルソナ（施策の対象となる人物像を設定するだけではなく、ペルソナに対して、どんな感情変化や行動を起こしてほしいかを明確にした態度変容ロジックモデルを作成すること。」



建設産業委員会 活動報告

(要旨)



調査テーマ
「公共交通の利便性の更なる向上について」

近年、我が国では諸外国に例をみないスピードで高齢化が進んでおり、半田市においても、65歳以上の高齢者人口は、この10年間で約2千4百人増加しています。高齢者の運転免許証の自主返納が進む中、移動手段の確保が困難な交通空白地域の市民にとって、公共交通の整備は日常生活を営む上で喫緊の課題となつていきます。さらに、公共交通は、その結節点に人が集まるため、交流や賑わいを創出する重要な役割も担っています。そのため、JR 半田駅と名鉄知多半田駅がある中心市街地において公共交通の充実が欠かせません。

半田市は、これまで地区のバス会と協議を重ね、コミュニティバスやおでかけタクシーの導入で交通空白地域の解消を図ってきましたが、未だ課題の解消には至っていません。このような状況から、当委員会では、今後の公共交通の利便性向上と持続可能な運行体制の構築の両立について、先進地の取組みを調査研究し、提言を取りまとめました。

市への提言（抜粋）

「時間帯ごとの交通需要の違いなど、利用者のニーズを的確に把握し、需要と供給が一致していない移動サービスを削減するとともに、適宜最適な移動サービスを提供してください。」

「マイナンバーカードと連携した交通系ICカードの活用などにより、決済時の割引やおでかけタクシーの乗車予約などが簡単にできる仕組みを検討してください。」

「公共交通の新技术や新制度といった新たな仕組みを調査研究してください。」

「持続可能な公共交通網を維持するため、利用者に相応の料金負担を求めてください。」

「交通事業者が抱える運転手不足の課題に対して、それぞれの役割を意識しながら、事業者と協働して課題の解消に努めてください。」



被災者支援体制の強化 特別委員会活動報告

(要旨)



調査テーマ

「被災者の命を守るための支援のあり方について」

南海トラフ地震が発生した際には、多くの方に災害関連死のリスクが生じるのが想定されています。

当委員会では、より多くの市民の命を守るため、個別避難計画の実効性強化、要配慮者支援の充実、避難所外避難者への情報提供とニーズ把握、避難者名簿のデジタル化、災害ケースマネジメントの導入などについて、調査研究を進めてまいりました。また、その一環として行った、先進地の視察やオンライン勉強会では、DX（デジタル技術）を活用した避難所受付や避難者情報管理について知識を深めることができました。当委員会では、これらを通し学んだ新たな支援方法を取りまとめ、半田市に提言しました。

市への提言（抜粋）

一、DX(デジタル技術)を活用した避難所受付及び避難者名簿管理の仕組みを整備し、避難所外避難者を含めたすべての避難者の安否及び支援ニーズを迅速に把握し、庁内及び関係機関において情報共有できる体制を構築すること。

一、行政、地域団体、当事者、医療関係者、民間事業者等が災害時要援護者の支援体制及び課題を平時から共有・協議するための対話の場を整備し、定期的に協議を行うこと
好事例は横展開して市内全域に広げよう。

一、半田市避難行動要支援者支援指針を作成し、広く市民に周知すること、市民の自助・共助の意識の向上を図ること。また、自治区及び自主防災会等において当該指針を活用した防災訓練が実施されるよう、相談支援専門員や介護支援専門員からの声掛けによる当事者の参画を促進し、自治会長・民生児童委員等との顔合わせを行い、個別避難計画と避難行動要支援者名簿の実効性を検証すること。

一、災害ケースマネジメントの導入に向け、平時の重層的支援体制整備事業のスキームを活用して、災害時に個別支援へと拡張できる仕組みの構築について、ふくしまるごと会議等において検討を開始すること。



ボールパーク構想調査
特別委員会活動報告

(要旨)



調査テーマ

「スポーツ振興によるまちづくりについて」

少子高齢化の進行による財政制約の強まりを背景に、公共施設は「建てる・直す」という発想から、「どのような価値を生み続けるか」という経済的視点での検討が強く求められています。また近年では、スケートボードやブレイキンなど新たなスポーツが広まり、楽しみ方も競技にとどまらず観戦やレクリエーションへと多様化しています。

半田市においては現時点でボールパーク構想の具体的な検討は行われていませんが、当特別委員会では、将来を見据え、スポーツを起点に人の流れを生み、地域経済の活性化や市民の健康増進、シビックプライドの醸成につながる「まちづくりの核」としての可能性を検討することとしました。また、この可能性については、複数の先進的な取り組みを行っている自治体への視察及び文書照会により20年30年先を見据えた施設整備（ハード）と運営体制（ソフト）の両面から鋭意調査してまいりました。

当委員会からの提言を踏まえた市民の視点に立った丁寧な検討と、将来を見据えた具体的かつ早期の取り組みを期待しています。

市への提言

一、行政・民間・関係団体・観光・商工等の各分野を横断的につなぎ、地域の資源をスポーツに結びつける「司令塔」の必要性を認識したスポーツコミッション※を設立し、まちづくりの核とした中長期的なビジョンを策定すること。

二、スポーツ施設の整備にあたっては、市民ニーズを把握するとともに、活用・運営・誘致を担う主体や戦略を先行し、その機能に基づいた運営戦略を推進すること。

※スポーツコミッションとは地方公共団体、スポーツ団体、民間企業等が一体となり、スポーツによるまちづくり、地域活性化を推進していく組織の総称



半田市議会

会派などの紹介

会派とは…

同じ志や政策を持つ2人以上の議員のグループのことです。

半田市議会基本条例は、「議員は議会活動を行うため、会派を結成することができる。」と定めており、市長に対し、政策立案及び政策の提言をすることができます。

各会派は議会運営、政策立案等に関して、積極的に他の会派と調整を行い合意形成できるよう努めています。

会派名：創造みらい半田
代表／渡邊昭司



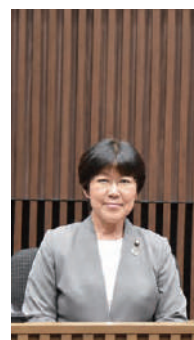
会派名：公明党
代表／坂井美穂



会派名：つなぐ未来
代表／中村和也



会派名：チャレンジはんだ
代表／伊藤正興



無所属（所属する会派なし）

定例会のお知らせ

■6月定例会(会期6月16日(火)～26日(金))

定例会の内容は、9月1日号でお知らせします。

■9月定例会(会期8月27日(木)～10月6日(火))

※両定例会の日程は、約1週間前の議会運営委員会で決定します。
詳細な日程は、ホームページでご確認ください。



議会本会議
の予定へ

本会議を議場で傍聴しませんか。難しい手続きはありません。

傍聴席から見た議場の様子



**本会議はYouTubeで配信しています。
過去の本会議もご覧いただけます。**

本会議映像
(YouTube)



あ と が き

前号から表紙がカラーとなり、誌面の雰囲気も少し明るく生まれ変わりました。今号から新たな委員で発行を担当することとなりましたが、誌面の編集においては、議会広報誌編集委員会一同、「もっと身近に、もっと読みやすく」を合言葉に、これまで以上に心を込めて取組んでまいります。この市議会だよりが、皆さまの「こんな取組みがあったんだ!」、「議会って意外と身近なものなんだ!」といった小さな気づきや関心につながることは、私たちにとって何よりの喜びです。また、本会議の傍聴やYouTubeの配信などを通じて議会の様子をご覧いただき、市議会をより身近に感じていただければ幸いです。議会広報誌編集委員会では、市民の皆さまとの対話を大切にしながら、これからも「開かれた議会」を目指し、親しみやすい市議会だよりをお届けできるよう努めてまいります。(山田)

議会広報誌編集委員会

委員長 山田 清一
副委員長 鈴木 英華
委員 小出 義一／加藤 美幸
竹内 功治／沢田 清

編集・発行 半田市議会

〒475-8666
半田市東洋町2-1
TEL 0569-84-0694
FAX 0569-24-7185
E-mail: giji@city.handa.lg.jp



半田市議会へ
QRコードはQRデン
ソーウェアの登
録商標です。